

剥離細胞分析装置 LC-1000 (Sysmex) を用いた体腔液中の異型細胞の検出に関する研究

1. 研究の対象

倫理審査承認後から 2024 年 6 月までに、当院で体腔液細胞診検査を受けられた方

2. 研究目的・方法

目的: 体腔液細胞診検査において、剥離細胞分析装置 LC-1000 を用いることで、診断補助として有用かを評価します。

方法: 体腔液細胞診検査の残余検体に対して、剥離細胞分析装置 LC-1000 にて異型細胞が検出可能かを調べます。

研究期間: 所属機関の長の研究許可日から 2024 年 6 月まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 診断名、年齢、性別、細胞診検体番号、細胞診報告書報告内容 等

試料: 体腔液細胞診検査の残余検体

4. 外部への試料・情報の提供

剥離細胞分析装置 LC-1000 による分析をシスメックス株式会社 (所在地: 兵庫県神戸市西区) で実施します。シスメックス株式会社へは匿名化された検体を提供します。匿名化に用いた対応表は、当センターの解析責任者が厳重に保管・管理します。

5. 研究組織

代表研究機関・研究事務局

大阪国際がんセンター	研究代表者	病理・細胞診断科	本間 圭一郎
	研究事務局	臨床検査科	棚田 諭
	解析責任者	臨床検査科	龍 あゆみ

共同研究機関

シスメックス株式会社	研究責任者	阿部滋樹
	研究分担者	辰巳 真一, 藤原 尚子, 白砂 溪

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、

研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

研究代表者 大阪国際がんセンター 病理・細胞診断科 本間 圭一郎

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181